

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年 7月17日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	
1	2号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)2C-1-6(6E)点検において、電磁接触器の白相に欠相(電圧がない)が認められたため、当該電磁接触器を点検・修理。	GIII	
2	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)海水側排水弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GIII	
3	3号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)3C-1-4(6A)点検において、負荷側の絶縁抵抗測定値に判定値外れが認められたため、当該原因を調査。	GIII	
4	3号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)3A-1-1(5A)点検において、負荷側の絶縁抵抗測定値に判定値外れが認められたため、当該原因を調査。	GIII	
5	3号機	炉内構造物(炉心シュラウド支持ロッド)点検において、構成部品である炉心支持板ウエッジの締付用ボルトのギア部と回り止めクリップがかみ合っていないことが認められたため、当該原因を調査。	GIII	